

IT 化等により証券市場を巡る環境は目まぐるしく変化しています。常に最新情報を把握するようにしましょう（ポイントは以下の通りです）。

1. 株式売買委託手数料の自由化

株式売買委託手数料は、完全に自由化されています。

2. 新規参入

金融商品仲介業は、一般事業会社や個人も参入することができ、銀行も金融商品の仲介を行うことができます。

3. 投資信託の拡大

投資信託は、証券会社だけでなく、銀行や郵便局等でも販売されています。

4. 拡大するサステナブルファイナンス

2006年に発足したPRI（Principle for Responsible Investment＝責任投資原則）では、機関投資家にESG投資、つまり環境(Environment)、社会(Society)、ガバナンス(Governance)の3つの要素（ESG要素）を投資決定に組み込むよう求めています。さらに2015年には国連総会でSDGs（Sustainable Development Goals＝持続可能な開発目標）が採択され、金融庁もサステナブルファイナンスの推進を提言しています。なお、サステナブルファイナンスは、特定の金融商品や運用スタイルを指す言葉ではなく、持続可能な社会を支える金融の制度や仕組み、行動規範、評価手法等の全体像を指す言葉です。